

令和5年度大阪府立吹田東高等学校
第1回学校運営協議会

日 時：令和5年7月13日（木）

場 所：大阪府立吹田東高等学校 校長室

・委員 吉川 正晃 吹田市立千里丘中学校 校長
和田 大志郎 吹田東高等学校 後援会会長
柏淵 眞理子 東山田青少年対策委員会委員長
金子 久美子 吹田東高等学校 PTA会長
佐伯 勇 甲南女子大学教授
城下 英行 関西大学社会安全学部准教授
竹岡 富美男 さくら北浜法律事務所

校長 東 知佐子 吹田東高等学校 校長
事務局 森脇 正浩 吹田東高等学校 教頭
岡本 秀樹 吹田東高等学校 事務長
村上 明弘 吹田東高等学校 首席
山室 裕 吹田東高等学校 首席

【開会のあいさつ】 「大阪府立吹田東高等学校 校長 東 知佐子」

【実施要項等の確認】 （資料①参照）

本校東校長より説明・確認

【会長・副会長選出】

会長 吉川 正晃（千里丘中学校校長）
副会長 和田 大志郎（吹田東高等学校後援会会長）

【議 事】

◆報告事項

（1）令和4年度学校経営計画及び学校評価について （資料②参照）

本校東校長より資料②の説明

- ・授業アンケートについて。
- ・月刊「高校教育」に本校の一人一台端末の取組が掲載される。
- ・リーディング GIGA ハイスクールアドバンスクラス校に認定され電子黒板が新しくなった。
- ・進学実績について。
- ・年間遅刻数について。（増加傾向）

- ・総合探究の取組について。
- ・学校行事について。(ほぼコロナ前に戻る)
- ・時間外勤務について。(減少している)

Q 委員 他者への配慮を高めるということをどのように評価されているのか。

A リーダーシップやルールメイキングの取組等で多様な生徒に配慮する活動を行っている。

(2) 進路状況について (資料③参照)

本校山室首席より説明

- ・4年生大学進学者の実数は過去5年間210名以上をキープしている。
- ・45期生以降は約80%の生徒が4年生大学へ進学している。
- ・令和5年度入試もコロナ禍が続く中、国公立大学では京都工芸繊維大学、滋賀県立大学、京都市立芸術大学、公立鳥取環境大学への合格者を輩出し、私立大学では関関同立に50名、産近甲龍に129名と多数の合格者を輩出できた。
- ・産近甲龍の合格者が令和4年度から令和5年度で162→129名と33名少なくなっているが、進学者の実数では41名→40名とほぼ横ばいの数値となっている。
- ・医療看護系進学者は約40名で昨年までと同様の数字となっている。
- ・就職、公務員は2名で、毎年一定のニーズがあり、きめ細かな進路指導を継続している。
- ・浪人、進路未定者が16名と45期生以降は低い水準にある。現役志向、4年制大学志向の強まりが続いているものと考えられる。

Q 委員 関関同立や産近甲龍の合格の実数は増えているのか。

A 実数はほぼ同じ。

(3) 新入生アンケート結果について (資料④参照)

本校山室首席より説明

- ・全体として数年間大きな変化は無く、同じような傾向。
- ・「ホームページを見たことがあるか」については、今年度は88.7%だった。コロナ禍以降、47期から49期までは90%以上をキープしていたが、ウイズコロナ生活の定着によりホームページによる緊急告知は減り、閲覧する機会が若干減少していると考えられる。しかしながら、高い閲覧率となっており、今後も魅力あるコンテンツを発信していきたいと考えている。
- ・新校舎3年目となり、吹田東高校が第一志望である割合は75.0%で、昨年度の最高値には及ばなかったが、高い水準を維持していると考えられる。第一志望が山田高校であった生徒の実数は、50期60人、49期は51人、48期は55人、47期は48人、46期は84人となっている。ここ数年は50～60人で推移している。
- ・得意不得意科目については、50期生は国語・数学・社会が得意な生徒が多く、英語が苦手である生徒が多い傾向が見られた。例年と同じ傾向である。
- ・新校舎に移った47期から、学校の雰囲気としては、「厳しい」「まじめ」と聞いていた生徒の割合が低くなり、「楽しい」「雰囲気が良い」と聞いていた生徒がより一層増えていることを示している。また、今年度も昨年度に引き続き「行事が盛ん」の割合が高くなっており、高校生活で期待することで「学校行事」の割合も高くなっている。

Q 委員 「行事が盛ん」の回答が多いのはなぜか。また、他校との比較はできないのか。

A 行事に対する期待が大きいのでは。

公立高校は普通科だけでなく多様で、今は統一したアンケートがされていないため他校との比較は難しいが、今後は統一されたアンケートを取っていくことになるのでは。

(4) 令和5年度教科書選定について (資料⑤参照)

本校山室首席より説明

- ・観点の内容は例年と同じで、各教科で選ぶ。
- ・調査委員会として6月30日に決定。

(5) 令和5年度学校経営計画について (資料⑥参照)

本校東校長より説明

- ・昨年度第3回学校運営協議会で承認されている。
- ・令和4年度の方針とほとんど同じ。

委員 前回と同じ「自己肯定感」については今後も議論が必要では。

A 前回の回答の繰り返しになるが、学校としては「自己肯定感」は大事にしたい。

委員 学校の方針なのでそれで良いのでは。

(6) 生徒総会実施について (資料⑦参照)

本校東校長より説明

- ・ルールメイキングの発案により昨年度は文化祭を2日開催にした。
同時に校則(頭髪)を見直すための取組を行った。
- ・校則(頭髪)見直しについては生徒総会を経て学校に発案することになり行った。

(7) 創立50周年記念事業について (資料⑧参照)

本校森脇教頭より説明

- ・記念イベント：令和5年12月16日(土)吹田メイシアター
- ・記念誌編集、発行：原稿発送予定(7月5日)
- ・施設・設備・記念品関係：男女更衣室の整備、体育館舞台照明、暗幕
- ・記念品の企画、作成：マフラータオル

(8) 三菱みらい育成財団助成について (資料⑨参照)

本校東校長より説明

- ・三菱みらい育成財団の助成校となった。
- ・今年度は企業、NPO、大学等の10団体と連携し、探究活動を行う。

【諸連絡】

次回 11月下旬～12月上旬 (予定)